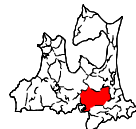


十和田市地域公共交通活性化協議会

平成19年2月15日設置
平成21年3月19日連携計画策定



十和田市

概要

市内における路線バスについては、人口の減少、高齢化の進展、自家用車の普及等により厳しい経営状況にあることから、路線バスの維持困難な郊外地と市街地とを結ぶデマンド型交通の実験運行、既存の路線バスの利用向上を図るためのバス停及び市駅構内の表示改善、平成22年12月に控えた東北新幹線全線開通に向けた2次交通確保等の事業を実施する。

○デマンド交通の実験運行

地域住民の生活の足を確保するため、運行コストの縮減と利便性の向上を図るため、デマンド交通の実験運行を実施する。

○分かりやすい公共交通の実現

公共交通の分かりやすさの向上を図るため、十和田市駅構内やバス停の表示改善、バスマップの作成・配布による広報活動を実施する。

○生活観光路線への深化

平成22年12月に控えた東北新幹線全線開通に向けて、十和田－七戸間及び市中心街－奥入瀬・十和田湖間の路線バスを新幹線発着時刻に合わせたダイヤ改正等により、「生活観光路線」へと深化させる。

○まちなかにおける新サービスの導入

地域住民の利便性の向上を図るため、デマンド交通等の実験運行を実施する。

